

委員会報告(総務産業建水委員会)

令和元年度土岐市一般会計補正予算(第1号) 所管部分

質疑 協働まちづくり推進事業について、自治会の在り方を検討するために、どのような事業を実施するのか。

答弁 自治会の加入率低下、役員のなり手不足などの課題に対処するため実態把握を行い、検討委員会で今後の自治会の在り方を検討する。

質疑 消防団への AED 配備状況は。

答弁 今回、7分団に配備することにより、全消防団に配備されることになる。

土岐市積立基金条例の一部を改正する条例について

質疑 ここ数年のふるさと創生事業基金の充当事業は何か。

答弁 定住促進奨励金事業へ充当していたが原資がなくなったため、今回基金は廃止する。

駅前広場整備第3期工事その1(建築)の請負契約について

質疑 落札率は何パーセントか。

答弁 97.6パーセントである。

駅前広場整備第2期の請負契約の変更について

質疑 警備員の配置の見直しが減額の主要因とのことであるが、どのように見直したのか。

答弁 警備員による誘導ミス等为了避免するため、広場内での効果的な車両の切り回しを図ったことにより、警備員の数量が減となった。



整備中の駅前広場

財産の取得について

質疑 落札率は何パーセントか。

答弁 99.8パーセントである。



平成26年に北消防署に導入された車両(CAFS付CD-1消防ポンプ自動車)

委員会報告(文教厚生委員会)

令和元年度土岐市一般会計補正予算(第1号) 所管部分

質疑 成人式及び中学校卒業時に美濃焼を記念品として贈呈する陶育事業について、記念品のデザインはどのように考えているのか。

答弁 美濃焼 PR 委員会の委員からサンプルを提供していただいて、その中から決定していきたい。

質疑 妻木城史跡案内看板の設置について、妻木地内に2ヶ所設置とのことであるが、県内外からの誘客のためにも、市内全域で設置すべきではないか。

答弁 妻木城に行かれた方に対しての史跡案内看板であり、現段階で市内全域での設置は考えていない。



妻木城土屋敷跡



妻木城跡

質疑 風しん予防接種について、今年度実施を予定している昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までの対象者は何名か。

答弁 罹患の危険性の高い年代から実施し、今年度の対象者は2800名くらいである。

土岐市税条例の一部を改正する条例について

質疑 単身児童扶養者を非課税措置の対象に追加する改正に関して、その対象者は何名か。

答弁 児童扶養手当受給者から推計すると最大でも34名である。



土岐市介護保険条例の一部を改正する条例について

質疑 保険料減額の段階別対象者と減額見込額はどの程度か。

答弁 第1段階の対象者は、2400名。第2段階は、1852名。第3段階は、232名で、総額2000万円程度の減額を見込んでいる。